

臨床研究情報

○研究課題名

Xp11.2転座型腎細胞癌のTFE3遺伝子転座と形態との相関に関する研究

○研究代表者

病理診断科部長 黒田 直人

○研究の概要

【目的】

・現在の腎癌取扱い規約ではTFE3の免疫染色で診断することになっているが、偽陽性、偽陰性の問題が大きく取り上げられ、次回の改訂には遺伝子検査を盛り込む必要が生じているため。

【方法】

・当院に保管されている2014年1月～2015年8月の腎癌のコンサルテーション症例を纏める。

○倫理的配慮について

・依頼病院の担当医から同意が得られたものに限る。

○個人情報の取り扱い

・個人の特定ができないよう匿名化し、性別と年齢のみを使用する。
病院名も記載しない。